

平成17年6月27日



news release

**割賦購入あっせん部門の好調と貸倒関連費用の減少により
経常利益は前年同期比 11.9%の増加
純利益は同 13.6%の増加**

ポケットカード株式会社（8519）の平成18年2月期第1四半期の業績は、営業収益が86億85百万円（前年同期比4.6%増）、経常利益が21億35百万円（同11.9%増）、純利益が7億77百万円（同13.6%増）と増収増益となりました。

営業収益は、割賦購入あっせん収益が「量から質」を重視した効率的な販促活動の推進や、伊藤忠エネクス、ケーエルシーなどの新規提携先の拡大が進んだことにより前年同期比12.6%増の9億18百万円となったことや、会員の信用度に応じた機動的な与信枠の設定や休眠会員への積極的な利用促進アプローチの実施により融資収益が堅調な伸びをみせた結果、営業収益全体で前年同期比4.6%増の86億85百万円となりました。

一方費用面では、自己破産件数が減少傾向にあることや、与信・債権管理部門及びインフォメーションセンター機能を大阪に集約し業務の一元化・効率化を進め債権管理体制を強化した結果、貸倒関連費用が前年同期比5.6%減の16億92百万円となりました。

以上の結果、営業利益は前年同期比12.5%増の21億48百万円、経常利益は同11.9%増の21億35百万円となりました。

また、当期より減損会計を早期適用し、賃貸用不動産の減損処理に伴い7億80百万円の特別損失を計上いたしましたが、純利益は同13.6%増の7億77百万円となりました。

【単位：百万円】

	営業収益	経常利益	当期純利益
当第1四半期	8,685	2,135	777
前第1四半期	8,303	1,907	684
前年同期比	4.6%増	11.9%増	13.6%増

◆ 第1四半期のトピックス

伊藤忠エネクスとの提携カード「カーエネクス itsumo(イツモ)カード」の新規会員獲得が好調！

2004年10月に募集を開始した伊藤忠エネクスとの提携カード「カーエネクス itsumo カード」への入会申込が、2005年3月時点で早くも5万件を突破しました。会員の利用頻度も高く、月間利用率は当社平均の2倍超と、利用率の高いカードとなっています。現在までの申込は約8万件に達しており、5年間での目標会員獲得数30万件に向けて順調に進展しています。

ジェーシービーと提携し「JCB」ブランドクレジットカードの発行が可能に

2005年4月、株式会社ジェーシービーと提携し「JCB」ブランドクレジットカードの発行が可能になりました。これにより当社は、既に発行している「MasterCard」「VISA」と併せ、3大国際ブランドすべてのクレジットカード発行が可能になりました。

以上